

4 文の組み立て(主語・述語・修飾語)

4-2 問題

1 次の文章に句点(.)を付けて、文で区切りなさい。

- (1) 私は 姉の 秘密を 知っている 父の 誕生日の プレゼントに マフラーを 編んでいるのだ
本当は 母も 気づいているのだけれども、見て 見ない ふりを しているようだ
- (2) 夏至は、一年の 中で 昼の 長さが 一番 長い 日です 反対に 夜の 長さが 一番
長いのは 冬至です 夏至は 毎年 六月、冬至は 十二月に あります

2 次の各文から、主語と述語を書きぬきなさい。

- (1) 父は、毎朝 七時に 家を出る。 主語[] 述語[]
- (2) どの 動物園でも ゴうは 人気者だ。 主語[] 述語[]
- (3) 昨日の 朝から 虫が とても 多い。 主語[] 述語[]
- (4) 校長室は 学校の どの あたりに ありますか。 主語[] 述語[]

3 次の文は、後の文の型のどれにあたりますか。記号で答えなさい。

- (1) 東京行の列車が今駅に着きました。 []
- (2) このクラスの子どもたちはいつも元気だね。 []
- (3) ぼくの筆箱がいつもの場所にないんだ。 []
- (4) 新しい生徒会長は六年生の田村さんです。 []
- (5) 私の父はたいてい、書齋にいます。 []
- ア 何・だれが…何だ。 イ 何・だれが…どうする。
- ウ 何・だれが…どんなだ。 エ 何・だれが…ある(いる/ない)。